



ク
リ
ン
主
題

未来創造 —35年の歩みに感謝 新たな一步を踏み出す—

会長 吉井 崇人

会長/吉井崇人
副会長/石倉 尚・幡南 進
書記/亀井久照
会計/志田育夫・森 繁樹

- 国際主題: I P Moon Sang-bong (韓国) 「Yes, We Can Change!」 「私たちは変えられる」
 アジア太平洋主題: A P 田中博之 (東京多摩みなみ) 「Action!」 「アクション!」
 西日本区主題: R D 遠藤通寛 (大阪泉北) 「未来に残すべきものを守り育てる」
 Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.
 京都部主題: D G 川上孝司 (京都バレス) 永遠の絆 Will The Circle be Unbroken
 ネット主題: RSD 遠藤通寛 (大阪泉北・兼任) 「未来に残すべきものを守り育てる」
 Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.



今月の聖句

「人を裁くな。そうすれば、あなたがたも裁かれることがない。人を罪人だと決めるな。そうすれば、あなたがたも罪人だと決められることがない。赦しなさい。そうすれば、あなたがたも赦される。」
新約聖書 ルカによる福音書6章37節

解説

世の風潮として簡単に人を裁き断罪する傾向がある。特にネットの世界では、匿名性に隠れて他者の過ちや失敗について、自分を正義の側におき他者を断罪することが当たり前のように行われている。根拠のないことでもあたかも真実のように主張する人たちがまです。他者を非難し、断罪することは簡単であるが、人を許すことはなかなか難しい。特に自分に対し直接に害を与えた人を許すことは難しい。しかし神に逆らう人をも神は愛し許しているのだからあなた方も互いに許し合うべきだとイエスは言われている。



いつもありがとうございます

Yサ・ユース委員長 宮崎 順 巳

皆様のおかげで何とか9ヶ月間を乗り切ることができました。

これも全てYサ委員会、キャピタルクラブメンバーの皆様のおかげだと思っております。

段取りが悪かったり、やらないといけないことを忘れていたりなどでご迷惑をおかけしておりますが、いつも温かく笑顔で接していただきまして、ありがとうございます。

Yサ事業委員会は大変だと噂では聞いていたのですが、何が大変なのか、大変でないのかが理解できていなかった私は、吉井会長から打診された際にすぐにお受けしました。

いくら大変だと言っても早め早めに準備すれば、何とかなるだろうと考えていましたが、そんなことはありませんでした。まずYサ事業にはどのようなものがあり、誰と打ち合わせをすべきかを教えていただく。何が必要かを調べたり、今までのデータを元に考えて準備する。その繰り返しなのですが、それがうまくできずに皆様に助けられてばかりだと感じております。

皆様に助けていただきながらでも、準備をして無事に終わった時には何とも言えない気持ちになります。大変な部分もありますが、事業を終えた時の達成感や安堵感はそうそう感じられるものでもないのかなとも思います。沢山ある事業の中でもオータムフェスタやわんぱくチャレンジクラブ、Yカップ等の事業は子供達が楽しんでいる姿を実際に見ることができ、本当に素晴らしい事業だと思います。

今年の9月で入会して3年目になりますが、昨年のブリテン委員長の時を決めた「参加できる限り、沢山の事業に出る」という考えは間違いではありませんでした。今期、沢山のメンバーの方が入会されました、まだこれから入会される方もおられると思いますが、どの事業にもご参加されることをお勧めいたします。事業に参加してみないと分からない面白さが沢山あるクラブだと思います。

残り3ヶ月、皆様Yサ事業にご協力いただきますよう、宜しくお願いいたします。

HAPPY BIRTHDAY

メン	石村吉宏	4月6日	森 常夫	4月25日
メネット	幡南陽子	4月9日	山田まゆみ	4月17日
コメント	田中彩音	4月30日		

HAPPY ANNIVERSARY

内廣 健・嘉子	ご夫妻	4月14日
蘇理 裕司・淳子	ご夫妻	4月16日

西日本区
強調月間

4月 YMCAサービス ASF

メンバー1人ひとりがYMCAの新しいブランドコンセプトを理解し、YMCA サービス・ユース事業に積極参加すれば、あなたのクラブも「よくなっていく」ことでしょう。
人見晃弘 Yサ・ユース事業主任 (大阪泉北クラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブ内外の人達にもっと広報して、EMC やクラブ活性化に繋げましょう。
加藤信一 広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)



強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

京都動物園に子象がやってきた！

ドライバー委員 大山 孜 郎

今回の例会のゲストスピーカーは、在京都ラオス人民共和国領事館名誉領事大野嘉宏ワイズである。大野さんはご存知京都パレスワイズメンズクラブチャーターメンバーであり、我が京都キャピタルワイズメンズクラブ設立準備委員長である。

キャピタルクラブのチャーターメンバーである大山は、1983年11月27日のチャーターナイトに参加しその時の記事をブリテン創刊号に記載している。そんな縁もあり私は大野ワイズにゲストスピーカーとしてお願いして快諾を得ていた。しかしスピーチの内容は大門ドライバー委員長のたつての希望もあり、「京都動物園に子象がやってきた！」である。

当日は大野さんのスピーチの前に色々あった。まず2名のゲスト、横田岳士さんと寺島大悟さんがメンバーゲストとして参加されたので、その紹介が行われた。

次に臨時総会が行われた。議案は2つあり、第1号議案は「2019年アジア太平洋地域大会参加者助成金について」、第2号議案は「2019～2020年度次期新役員承認の件」であったが、2議案とも賛成多数で承認された。『新役員の氏名に関しては別項を参照してください。』

いよいよ、待ちに待った大野ワイズのスピーチである。京都動物園に子象が3頭やって来たこと、その事業に洛中ロータリークラブ会長であった大野さんが尽力されたことは、誰でも知っている有名な話題である。大野さんがラオスの名誉理事になられた経緯、子象輸入の苦労話等極めて興味深い話を大野さん独特の話し方で面白おかしく語ってくださった。更に大野さんは象の話だけで終わらずワイズメンズクラブについても話題を移され、ワイズを発展させるためにはどのような方策が必要かと持論を述べられた。楽しくて有意義な例会だった。

2019～2020年度役員

会長 西川欽一／直前会長 吉井崇人／次期会長 五十嵐由紀
副会長 瀬本純夫・五十嵐由紀／書記 田中升啓・左近宏崇
会計 金原弘明・宮崎順巳／連絡主事 加藤俊明
Yサ・ユース委員長 長谷川幸昌／地域奉仕・環境委員長 森 繁樹
ドライバー委員長 幡南 進／交流委員長 黒木宏知
ファンド委員長 亀井久照／広報・ブリテン委員長 伊吹純也
EMC委員長 山口雅也／メネット会長 仁科節子

新しい出会い 新入会員歓迎会

日時 2月25日19時 場所 めん坊

石村 吉 宏

今年に入ってから、1月に二名、2月に一名のメンバーの入会がありました。

若い三名の入会は大変喜ばしい事です。入会された三名がともに、スポンサーと共に初めてキャピタルクラブの例会に参加した時に多くのメンバーから話し掛けられて居心地の良さを感じたと話してくれました。

入会を決めてもらうのに、第一印象が大切だと改めて感じました。先輩のメンバーから、クラブでの出会いについて聞いた事があります。それは、キャピタルクラブで出会うには、先ず、自分では選択できないけれど、この同じ時代に生まれていなくては行けないし、誰かにキャピタルクラブに紹介されなくては行けないし、入会を自分で決断しなくては行けない。

本当に小さな確率の中で出会っているのです。そうして、このキャピタルクラブに入会しなかったら人生の中で決して出会うことの無かった人達と出会い、他では味わうことの無い親密な時間を過ごして行く事はなかったでしょうと教わりました。

キャピタルクラブで先輩から、若い人から会うたびに多くの事を学べているのは、私にとって幸せな出会いを頂いたと感謝しています。

参加者 五十嵐、石倉、石村、伊吹、金原、香山、倉見、黒木、左近、田中(雅)、田中(升)、椿森、西川、仁科、幡南、藤野、山口(雅)、吉井

C A T T 合同例会

ドライバー委員長 大門 和 彦

今年で15回目となるCATT合同例会が3月14日(木)京都駅近くの「マリアージュグランデ」にて開催されました。東稜クラブ近藤会長の「平成最後のCATT例会……」の挨拶で始まり、7名ご参加いただいた沼津クラブのご紹介、メンバーゲスト紹介へと続きました。今回は特別にエイブルクラブの入会式もあり、晴れて今川みや様が新たにワイズメンの一員として加わる事となり102名の参加者から温かい拍手で迎えられました。

そしていよいよ会食です。加藤総主事による「食前の感謝」を聞きトップスクラブ本田会長の乾杯でスタートとなりました。今回の会場は「マリアージュグランデ」普段は結婚式披露宴を中心に行う場所でしょう。ホテルの宴会場とは一味違う雰囲気がありました。

徐々にお酒入りメンバーの話す声も自然と大きくなります。他クラブとの交流できる数少ない機会でもあり大いに情報交換できたのではないのでしょうか？ そんな中、本日のメインプログラム。「ゆあさまや様」のコンサートです。ゆあさまや様のプロフィールには「フィンガーテクニクギターリスト」とあります。その肩書通り一般的な演奏方法とは異なります。文章にするには表現が難しいのですが、左手で弾いたり、叩いたり、両指の人差し指だけで叩いたり……やはり伝えるのが難しい……

昨年10月のキャピタルクラブの例会にもお越し頂いたのですが、今回の方が、幾分ノリノリだったように感じました。ご本人も「今日は調子がいいなあー」なんて冗談を言いながら予定時間の45分があったという間に過ぎました。ゆあさまや様ありがとうございました。参加者全員によるYMCAの歌を斉唱しキャピタルクラブ吉井会長の閉会の挨拶で閉会となりました。

卒業リーダー祝会に参加して

会長 吉井 崇 人

3月10日(日)に京都YMCAにて卒業リーダー祝会が開催されました。役得で最前列に参加させて頂き、記念品まで渡すというお役も頂戴し本当に貴重な経験をさせて頂きました。

祝会ではリーダーたちの4年間の苦しかった事、楽しかった事、後輩達への思い。

あの言葉を受けとったら後輩リーダーたちの今後の活動も本当に楽しみですし、私もキャピタルクラブのメンバーとして微力ながら活動の支援が出来ればと改めて思いました。

卒業し、次のステージに進むリーダーたちの希望と可能性を羨ましく思い、社会人の先輩として負けないように私も精進していきたいと思えます。

恥ずかししながら、初参加の卒業リーダー祝会！ 若い可能性に嫉妬。そして刺激を受けた貴重体験の時間となりました。

それにしてキャピタルクラブ会長として、素晴らしい祝会にメンバーに囲まれて参加させて頂きました。

本当に心強い感謝です。ありがとうございます。

参加者 石倉、亀井、森(繁)、吉井

第6回Yカップミニバスケットボール大会に参加して

副会長 幡南 進

3月17日(日)、横大路運動公園体育館で開催されました。当日は風が強く足先まで凍り付く様な寒さの一日でした。

今回は牛丼を205食用するという事で、前日よりYサ委員長宮崎さんを含め皆様でご準備頂いた大きな鍋で炊き上げた牛煮込みは、香りだけで食欲をそそります。ご飯の炊き上げで少しトラブルは有りましたが、美味しそうな牛丼の出来上がりです。ワイワイ言いながら待つ子供たちが一気に並びました。メンバーは手慣れたもので連係プレイもばっちりです。やはりこのYカップ、食事提供の一番の楽しみは、食後に子供たちが整列して行儀の良い挨拶を頂けたことで、寒い寒いと言いながらも心の温まる一日となりました。ご準備頂きました皆様ありがとうございました。

参加者 五十嵐、石倉・メネット・コメット、金原、亀井、左近、志田、菅原、田中(雅)、田中(升)、椿森、西川、幡南、宮崎、山田・メネット、吉井

2018 年度次期会長・主査研修会に参加して

次期京都部地域奉仕・環境事業主査 香山 章 治

2019年3月9日(土)～10日(日)大阪コロナホテルにて、次期会長・主査研修会が開催されました。

9日(土)13時より開講式が行われ、遠藤通寛理事の開講点鐘よりスタート。新役員が紹介され、次期活動方針を戸所岩雄次次期理事よりお聞きしました。

「奉仕を通じて豊かな時と交流を持つこと」それがワイズメンズクラブに属する意味と価値。とても奥深くわかりやすい内容で感銘を受けました。

1日目の必須プログラムを全て終了し、記念撮影の後、夕食会。私のテーブルはCSグループ。渡壁CS主任、各部CS主査と顔合わせをし、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

食事会終了後は次期京都部三役が二次会をセッティング済。京都部次期会長・主任・主査、キャビネット及び九州部の方々も多数参加され皆様かなりのハイテンション。

3月ということで私も含め3月生まれの方々のハッピーバースデーもサプライズで企画して頂き、本当に鳥田次期部長及び三役の方々の気遣いには恐れ入ります。ありがとうございます。

翌日10日(日)は、8時10分より2日目のプログラム開始です。各種授業の後、CS主査集まりの中で討論会、その後京都部次期会長とキャビネットとの自己紹介と主題・事業方針・事業計画の説明を行いました。

最後にワイズリーダーシップ開発委員会LD委員長船木さんの卒業式が、会場の皆様より惜しまれながら盛大な拍手をもって行われました。

船木さんを初め、LD委員の皆様本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございます。

次期会長 西川 欽 一

私のスポンサーでもある次期京都部地域奉仕環境事業主査の香山さんとともに参加してきました。

会場は、西日本区の様々な地域から主査や会長が来られていて、ほとんど初対面の方々ばかりで少々緊張していましたが、2月23日に開催された次期京都部の懇親会で京都部のほとんどの方とお会いしていただきましたので、京都部の方々の顔を見ると少し落ち着きました。

研修会は開会点鐘に続いてワイズソング斉唱と、まるで例会のように始まりましたが、プログラムは本当にみっちり詰め込まれておりました。また、次期会長や主査も身動きもとりにくい狭い会場にぎっしり詰め込まれておりました。講義は森本栄三元西日本区理事による「クラブ会長と主査の役目」から始まり、いずれの講義も興味深く拝聴しました。

一日目の夜の懇親会で他クラブの方々とも懇親を深めることができ、また、次期京都部の手配で用意されていた二次会に席を移すと、京都部の各クラブの次期会長が若手を育てる必要性を感じていることなど、クラブの活気・状況等の情報が活発に交換され、新鮮で楽しい時間となりました。

研修会は、二日目もみっちり・ぎっしりでしたが、各部に分かれての懇談では、京都部各クラブの次期会長から、自己紹介とそれぞれが自クラブのことを色々と考えておられることを感じられる発表がありました。

この2日間はみっちり・ぎっしりでとても疲れましたが、ここで知り合った他クラブの次期会長らとの情報交換も行いながら、研修会で学んだこと、経験したことをしっかりと次期のクラブ運営に生かしていきたいと思いました。

今、思う事 — 今だから思える事・今から行く道 —

還暦……来ちゃいました

石 倉 尚

成人してから40年。銀行の支店長もいつの間にか年下に……。60を迎えても定年がある訳でもなく、仕事も変わらず、キャピタルも……。そろそろリトセワークやCS事業への出番も控えようかと……甘い方へ考えが……。

いやいやまだ60だ！ これからやっとなら2周目へ突入だ！ 仕事もワイズもYMCAも！ 釣りもゴルフも宴会も！ やりまっせえ～、誘てやあ～。これからはよろしく！

PS. キャピタル、久しぶりの還暦。これから続きますよあ～。お祝いありがとうございます。

還 暦 を 迎 え て

加 藤 俊 明

先日例会で突然還暦のお祝いという事でクラブよりお品をいただきありがとうございます。昨年の9月に60歳となり還暦を迎えました。

昨年9月に還暦の誕生日を迎えたときには、東京と大阪から娘たちが帰って来て家族で祇園のお店を取って食事会をして祝ってくれました。

還暦と言うとひと昔前でしたら仕事を退職し、その後は年金をもらいながら老後の余生みたいにしていましたが、今や60歳で仕事を辞めるわけにもいかず年金暮らしなど夢のまた夢簡単に引退などできない時勢となりました。

昔は60歳はおじいちゃんというイメージでしたがいざその歳になってみるとおじいちゃんと言われるほどでもないのにと感じてしまいます。

平均寿命が延びてまだ20年以上は生きることになるので、まだまだ隠居とはいきませんので、自分与えられた今の役割を続けながらそろそろ年齢に合わせた次の生き方を考えてゆこうかなとも思っています。

～ 35 年前を振り返って～

黒 木 宏 知

当時10歳で、野球を始めて2年、野球漬けの日々を過ごしていました。練習が毎日あり、宝ヶ池の周りを6周(1周1.5km)走ってからの練習など、今では考えられない練習もありました。当然、学校の友達とも遊ぶ時間もなかったため、練習に行くのが嫌で嫌で仕方ありませんでしたが……。

しかし、今思えば、毎日の練習と長距離を走る事が継続力と忍耐力を培い、後の人生や仕事に大変役に立ちました。困難な仕事や工期がない突貫工事でも、諦めることなく乗り越えられるのは、当時の厳しい練習のおかげだと思っています。

現在は指導する立場ですので、ぜひ35年後には今教えてる子供達から感想を聞きたいなあと思いつつ……。

35年後の2054年、全く想像もできませんが、キャピタルクラブでも一生懸命頑張りたいと思いますので、みなさま宜しくお願いいたします。

35 年間を振り返って

藤 野 篤

35年前は6歳です。

京都女子大学付属幼稚園、京都女子大学付属小学校に入学し落ちこぼれて、京都市立山科中学校に入学し、鴨沂高等学校に入学、ギリギリの所で卒業。

こんな、平凡な学生時代を過ごしておりました。

今、思えばもっと勉強しておけば良かったと、後悔しかありませんが、若い頃は変にプライドを持ったり、高慢な人間だったと思いつつ変わって来たと思います。そして、今から5年程前くらいに出会った本から更に良い方向に向かって行っていると思います。若かりし日々の後悔をバネに、人格磨き、腕磨き、感性磨きが私の人生のテーマです。



東京だより

3月例会 BF・メネットナイト報告

日時：2019年3月12日(火) 18:30~20:45
会場：東京 YMCA 東陽町センター TYIS カフェテリア
書記 進藤重光

東京クラブでは、1976年4月に第1回目のメネットナイトを始めて以来、一度も休まずに、年1回、運営全般をメネットが担当するメネット例会を開催しています。

東日本区から区メネット委員会を代表して井上優子メネット委員長が挨拶に立ち、メネット会の意義と喜びを語り、菅谷会長より恒例のリーストコイン贈呈。BFアワードでは、この4月に2018-19 BF 代表として出発する比奈地ワズからの挨拶。

メネットアピールタイムでは第28回 APC を仙台で迎える加藤真子メネットのお話。東京 YMCA からフロストバレー YMCA に派遣されている池田麻梨子ディレクターからは両 YMCA パートナーシップへのサポートに感謝の言葉。

ゲストスピーチは「シッティングバレーボールの紹介」と題して、一般社団法人日本パラバレーボール協会代表理事・真野嘉久氏とオフィス 24 チーム監督池村健郎氏、そして高砂進(同協会選手会会長)による2020東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた興味深い内容。戦争で体が不自由になってしまった人々のために、1956年にオランダで生まれたシッティングバレーボールの楽しさと迫力の説明です。子どもや老人、障がいを持った人も座ったままでバレーができるという衝撃の体験をした真野氏が、この世界にのめり込むまでのご体験を。池村氏からはスポンサー・監督としての関わり、ビデオでの試合説明。選手を代表して高砂氏が義足の仕組みや、ご自身が事故を受けてからの歩みと多くの障がいを持った人たちがいる状況、そして喜びと広がりのある、新たな世界があることを伝えていただいた素敵なお話を聞きました。

メネットソングを歌い、菅谷メネット会長の閉会点鐘。最後にゲスト・ビジターとともに皆で笑顔の記念撮影が行われました。

編集後記

4月号を発刊させるにあたり、クラブ誌発行の難しさを感じた4月号となりました。

原稿の量の多さから、当初思っていた写真を多く掲載し事業の雰囲気が伝わるブリテン作成を目指しておりました。

想いとは逆の方に進んでしまっているように感じ、作成していくに連れ締め切りに追われ雑になってしまい岡本さんに頼り何とか発行に漕ぎ付けたという状況。しかし、このあたりで気合を入れなおしました。

私たちブリテン委員会は軌道修正をかけて行こうかと思えます。また、期初に目指した紙面作りを励んでいきたいと思っております。

ブリテン委員会は最後まで頑張ります。

広報・ブリテン委員長代行 吉井 崇人

3月報告



例会出席

在籍者数 33名
広義会員 1名
第一例会 28名
メンバーゲスト 2名
メイクアップ 4名
第二例会 22名
出席率 97.0%



BFポイント

現金 64,000円
使用済切手 2,814円
累計 66,814円
E F 0円
J W F 0円
EF・JWF累計 0円



ニコニコ

第一例会 17,250円
第二例会 0円
合計 17,250円
第一例会 220,630円
第二例会 0円
合計 220,630円



ファンド

合同委員会 5,200円
大山ハム 53,928円
合計 59,128円
合計 912,348円



献血

献血 0cc
成分計 3名
累計 0cc
成分累計 8名



130周年募金

第一例会 2,438円
第二例会 0円
合計 2,438円
累計 27,890円

東日本震災復興・支援募金

第一例会 2,100円
第二例会 0円
合計 2,100円
累計 26,610円

豪雨災害募金
第一例会 0円
第二例会 0円
合計 0円
累計 17,864円

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集

第9回 役員会議事録

2019年3月26日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 とやまクラブチャーターナイト5月11日(土)／ユースコンボケーション参加者推薦依頼 Yサ委員会からメンバーへ配信／京都洛中CS・EMC例会 交流委員会からメンバーへ配信／EMC ニュースレター第5号 書記からメンバーへ配信

〈YMCA報告〉 チャリティイラン実行委員会報告書 Yサ委員会で対応／夜桜フェスタ屋台協力依頼 Yサ委員会でクラブ事業として参加

〈三役会報告〉 横田岳土さん入会の件、オリエンテーションを行い4月に入会式ではどうか／3月号の役員会議事録に、「京都YMCA 学校債引受を承認」と掲載したが正しくは「メンバーの総意を条件に承認」の誤り。4月号に訂正記事を掲載。

〈各事業委員会報告〉

・YMCA サービス・ユース事業委員会 ネパールチャリティバザー 参加者15名 予算20,000円 決算15,000円 残金5,000円 売上47,200円 YMCAへの支援52,200円(残金+売上)／卒業リーダー祝会 参加者4名 予算50,000円 決算50,000円(御祝い金として)／Yカップ→牛井205食提供 予算30,000円 決算35,494円 参加者18名／献金関係 Yサ・ユース献金、IYC、GCS YMCA サービス・ユース献金74,800円(西日本区へ送金) IYC 支援金10,000円(京都部へ送金) GCS 支援金20,000円(京都部へ送金)／Yサアワード例会 2019年4月16日(火) 京都YMCA 保育園園長 神戸先生に依頼／YYY フォーラム 4月15日(月)19時~21時／夜桜フェスタ 4月14日(日)16時~19時／チャリティイラン 5月19日(日) 食品の販売は行わない 飲料販売は未定

・地域奉仕・環境事業委員会 下記献金を西日本区へ送金 CS 54,702円 TOF 112,173円 RBM 33,000円を西日本区へ送金(目標額1人800円×33名) FF 33,000円を西日本区へ送金(目標額1人800円×33名) 東日本震災献金17,734円 熊本震災献金18,075円／第9回リトセン・メタセコイヤフェスティバル 5月26日(日) 人員配置案を決定

・ドライバー事業委員会 4月6日(土) 4月第一例会 花見例会 18時30分~21時 会場を木屋町御池上がる「めん坊」に変更／4月16日(火) 4月第二例会 Yサアワード例会 Yサ委員会で進行／5月7日 5月第一例会 音楽例会 JAZZ ピアニスト:大野綾子様 サックス奏者:西村有香里様 ゲスト強化例会として開催／5月21日 第二例会 東海大学付属大阪仰星高校ラクビー部監督:湯浅大智様／6月3日 6月第一例会 新入会員スピーチ／6月15日 6月第二例会 引継例会

・交流事業委員会 4月27日(土)英会話レッスン／東京クラブへ次期交流事業の予定を確認 2021年2月頃東京クラブ90周年記念例会を開催予定 キャピタルクラブが訪問となる予定

・ファンド事業委員会 今後のファンド商材を検討 玉ねぎファンド、音楽例会ドリンク販売、EMC バーベキュードリンク販売

・広報・ブリテン事業委員会 4月号、5月号の骨子を検討／画像を多用した見やすい紙面をつくる

・EMC委員会 EMC 親睦バーベキュー開催日を4月21日に変更 ただし、4月20日開催の出席で回答しているメンバーの同意を得て変更する

〈審議事項〉 横田岳土さん入会の件 承認

〈その他〉 次期役員研修会の課題に「京都YMCA 理解」を加える事を会長、三役より提案する／左近CS委員長に届いた、スペシャルオリックス日本・京都から資金支援依頼の書面を役員に回覧、説明を行った結果、メンバーに例会で募金を依頼することとした

ごめんなさい



「京都YMCA 学園債引受は貴重なクラブの財産である以上メンバー全員の同意が前提」という役員会の決議のもとに各委員会で意見を集約した結果、メンバー全員の同意が得られなかったにも関わらず「承認」と2月号の議事録に記載されました。議事録の確認が不備でした。3月号議事録「三役会報告」で訂正しました。